

第三セクターの経営情報について (サンアクアＴＯＴＯ株式会社)

1 会社概要

(1) 設立趣旨

働く意志と能力がありながら就労の機会を得ることが難しい
障害のある方に、働きやすい職場を提供するため設立された、
第三セクター方式による重度障害者雇用企業

(2) 所在地

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目 2 番 1 号 (本社・工場)
北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目 1 番 1 号 (サポート業務部)

(3) 設立年月日

平成 5 年 2 月 2 6 日 (平成 6 年 7 月操業開始)

(4) 資本金

6, 0 0 0 万円

(5) 北九州市の出資金

1, 2 0 0 万円 (出資の割合 2 0 %)

(6) 主な事業内容

組立、印刷・版下作成、作図 等

(7) 従業員数 (令和 8 年 3 月 3 1 日現在)

1 4 6 名

うち障害のある人 9 4 名 (重度 3 7 名、中軽度 5 7 名)

・身体障害者 3 9 名 (重度 3 3 名、中軽度 6 名)

(上下肢障害 2 3 名、内部疾患 4 名、聴覚 9 名、視覚 3 名)

・知的障害者 4 2 名 (重度 4 名、中軽度 3 8 名)

・精神障害者 1 3 名 (中軽度 1 3 名)

（８）障害のある従業員の主な業務

- ① 水栓金具やその内部金具、トイレのフラッシュバルブ（便器に圧力・水量を調整して洗浄水を給水する機器）等の給排水器具等の組み立て
- ② 印刷物版下作成（取扱説明書や社内イベントのポスター等）及び印刷
- ③ データ入力（全国のＴＯＴＯショールームのカウンセリングシート）
- ④ 資料や図面のスキャニング 等

２ 部門別事業報告

（１）製造部

水栓金具の壁付シングル混合水栓、ウォシュレット取付ボルト組品、便器洗浄エコリモコン生産等の増、また令和７年４月からの価格改定も寄与し、売上高は前年度比８．９％増となった。粗利益も前年度比５９．０％増加した。

（２）サポート業務部

説明書版下作成業務、カウンセリングシート取込拡大に伴う入力業務の増、また令和７年１０月からの価格改定も寄与し、売上高は前年度比１４．１％増となった。粗利益も前年度比５．５１倍となった。

（単位：万円）

部門別	売上高		粗利益	
	令和６年度	令和７年度	令和６年度	令和７年度
製造部	２４８，１９１	２７０，２９２	１２，３７３	１９，６７３
サポート業務部	２５，８１４	２９，４６５	５４５	３，００４
合計	２７４，００５	２９９，７５７	１２，９１８	２２，６７７

3 決算（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

売上高は29億9,757万円（前年度比2億5,752万円増）、
営業利益は5,586万円（前年度比7,517万円増）、経常利益は
9,429万円（前年度比6,594万円増）、当期純利益は
5,688万円（前年度比3,437万円増）となった。

（単位：万円）

	令和6年度	令和7年度	
売上高 （対前年増減額）	274,005 (8,591)	299,757 (25,752)	
営業利益 （対前年増減額）	▲1,931 (2,118)	5,586 (7,517)	（売上高－営業費用）
経常利益 （対前年増減額）	2,835 (2,127)	9,429 (6,594)	（営業利益＋営業外収益 －営業外費用）
当期純利益 （対前年増減額）	2,251 (1,741)	5,688 (3,437)	

※（ ）内数字は対前年増減額

※表中の金額は万円単位で表示しており、単位未満は原則として四捨五入

令和 7 年度 事業報告書

サンアクアＴＯＴＯ株式会社

第34期
事業報告書

〔 自 2025年 4月 1日
至 2026年 3月31日 〕

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号

サンアクアTOTO株式会社

事業報告書

1. 株式会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過および成果

① 業績の概況

売上高は29億9,757万円(前年度比9.4%増)、営業利益は5,586万円(前年度比7,517万円向上)、経常利益は9,429万円(前年度比3.33倍)、当期純利益は5,688万円(前年度比2.53倍)となりました。

部門別の状況は次のとおりであります。

(製造部)

水栓金具の壁付シングル混合水栓、ウォシュレット取付ボルト組品、便器洗浄エコリモコン生産等の増、また25年4月からの価格改定も寄与し、売上高は前年度比8.9%増となりました。粗利益も前年度比59.0%増加しました。

(サポート業務部)

説明書版下作成業務、カウンセリングシート取込拡大に伴う入力業務の増、また25年10月からの価格改定も寄与し、売上高は前年度比14.1%増となりました。粗利益も前年度比5.51倍となりました。

(単位:万円)

部門別	売 上 高		粗 利 益	
	2024年度	2025年度	2024年度	2025年度
製造部	248,191	270,292	12,373	19,673
サポート業務部	25,814	29,465	545	3,004
合計	274,005	299,757	12,918	22,677

② 設備投資の状況

当会計年度中において実施いたしました設備投資、修繕の総額は7,634万円で、その主な内訳は次のとおりです。

イ. 当会計年度中に完成した主要設備

・生産管理システム更新	5,133万円
・オンデマンドプリンタ	656万円
・静電対策エリア間仕切り・電源工事	359万円
・名刺システム更新	242万円
・バルブユニットライン	134万円

ロ. 当会計年度中に実施した主な修繕

・南側建屋外壁塗装	860万円
・工場床ライニング補修	250万円

③ 資金調達の状況

当会計年度は特記事項ありません。

④事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

当会計年度は特記事項ありません。

⑤他の会社の事業の譲受けの状況

当会計年度は特記事項ありません。

⑥吸収合併または吸収分割による他法人等の事業に関する権利義務承継の状況

当会計年度は特記事項ありません。

⑦他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況

当会計年度は特記事項ありません。

(2) 直前3事業年度の財産および損益の状況

区 分	第32期 (2023年度)	第33期 (2024年度)	第34期 (2025年度)
売 上 高 (千円)	2,654,141	2,740,051	2,997,566
当期純利益 (千円)	5,091	22,506	56,884
1株当たり当期純利益 (円)	4,242	18,755	47,403
総 資 産 (千円)	701,048	721,420	917,854
純 資 産 (千円)	233,930	256,436	313,320
1株当たり純資産額 (円)	194,942	213,697	261,100

(3) 重要な親会社及び子会社の状況

①親会社との関係

当社の親会社はTOTO株式会社で、同社は当社の株式720株(議決権比率60.0%)を保有しています。

当社は親会社より主に水栓金具部品等の生産を委託され、これを納入しています。

②重要な子会社の状況

該当する子会社はありません。

(4) 対処すべき課題

①社員の心身両面での健康管理を強化し、定着支援を進めていきます。

②職場環境整備ならびに業務確保を推進していきます。

③人材育成体制を強化していきます。

④工場見学等を通じて地域社会や他企業への障がい者雇用訴求活動を推進していきます。

⑤今後の障がい者雇用方針・施策について、親会社と連携して計画していきます。

(5) 主要な事業内容(2026年 3月31日現在)

事業内容	主要製品
組立	2ハンドル水栓、止水栓、排水ソケット用金具、バキュームブレーカー
印刷・版下制作	TOTO商品取扱説明書、施工説明書、チラシ・社内報、名刺
作図	水栓のアイソメ作図、CAD作図
その他	保証書作成、アンケート入力、資料・図面等スキャニング

(6) 主要な営業所および工場(2026年 3月31日現在)

本社・工場 北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号
サポート業務部 北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目1番1号

(7) 使用人の状況(2026年 3月31日現在)

従業員数	対前期末増減	平均年齢	平均勤続年数
136(6)名	6名増	39.6歳	13.3年

(注)従業員数にはTOTOからの出向社員10名は含みません。

契約社員(定年再雇用契約社員含む)は内数として()内に記載しております。

<障がい者数と内訳>

障がい者数	区分	障がい部位別
94名	重度 37名	上下肢障害 :23名 知的障害:42名
	中度以下57名	聴覚機能障害: 9名 内部疾患: 4名
		精神障害:13名 視覚障害: 3名

(8) 主要な借入先の状況(2026年 3月31日現在)

借入先	借入額
借入金なし	-

2. 株式に関する事項

(1) 株式の状況(2026年 3月31日現在)

- ①発行可能株式総数 4,800株
- ②発行済株式総数 1,200株
- ③株主数 3名(対前期末 増減なし)
- ④発行済株式の総数の10分の1以上の数の株式を保有する株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
TOTO株式会社	720株	60.0%
福岡県	240株	20.0%
北九州市	240株	20.0%

- (2)新株予約権等の状況
該当はありません。

3. 会社役員に関する事項

- (1)取締役および監査役(2026年 3月31日現在)

地 位	氏 名	担当及び他の法人等の代表状況
代表取締役	宗 加奈子	社 長
取 締 役	大場 忠文	製造担当
取 締 役	西條 幸範	総務担当
取 締 役	金丸 宏	TOTO株式会社 執行役員
取 締 役	前原 典幸	TOTO株式会社 執行役員
取 締 役	上田 哲子	福岡県副知事
取 締 役	大庭 千賀子	北九州市副市長
監 査 役	鈴木 雄也	TOTO株式会社 財務部税務グループ企画主査
監 査 役	後潟 和也	福岡県福祉労働部 労働局長

(注) 当期以降の取締役の異動は次のとおりです。

- ①取締役 前原 典幸氏は、2026年3月31日をもって退任しております。
- ②取締役 水谷 美咲氏は、2026年4月1日付で就任しております。
- ③監査役 鈴木 雄也氏は、2026年3月31日で辞任しております。
- ④監査役 北川 達也氏は、2026年4月1日付で就任しております。

- (2)取締役および監査役の報酬等の総額
3名 報酬等の総額 2,138万円

- (3)社外役員に関する事項

他の会社との兼任状況(他の会社の業務執行者である場合)および当社と当会社の関係。

上記3.(1)「担当及び他の法人等の代表状況」に記載しております。

- (4)会計監査人の状況
該当はありません。

以上

第34期

計 算 書 類

（ 会社法第435条第2項及び会社計算規則第91条各項、
会社法第444条第1項及び会社計算規則第93条各項に掲げる書類 ）

（ 自 2025年 4月 1日
至 2026年 3月31日 ）

I 貸 借 対 照 表

II 損 益 計 算 書

III 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

IV 個 別 注 記 表

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号

サンアクアTOTO 株式会社

I 貸借対照表(2026年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	723,040,291	流動負債	528,413,814
現金及び預金	518,998	買掛金	312,959,783
売掛金	346,473,606	未払金	13,268,668
製品	54,058,659	未払法人税等	34,488,600
半製品	64,402,141	未払費用	97,237,764
貯蔵品	8,256,556	未払賞与	56,032,155
短期貸付金	246,606,727	預り金	467,544
未収入金	21,296	未払消費税	13,959,300
仮払金	3,532,716		
貸倒引当金	△ 830,408		
固定資産	194,813,406	固定負債	76,119,444
有形固定資産	146,057,814	退職給与引当金	70,175,644
建物	117,447,003	リース債務	5,943,800
構築物	6,456,769		
機械及び装置	8,197,151		
工具・器具・備品	8,013,091		
リース資産	5,943,800		
無形固定資産	48,220,837	負債合計	604,533,258
ソフトウェア	47,711,237	純資産の部	
電話加入権	509,600	株主資本	313,320,439
投資その他の資産	534,755	資本金	60,000,000
その他	534,755	利益剰余金	253,320,439
		その他利益剰余金	253,320,439
		繰越利益剰余金	196,436,579
		当期利益	56,883,860
		純資産合計	313,320,439
資産合計	917,853,697	負債・純資産合計	917,853,697

Ⅱ 損益計算書

(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額	
売 上 高		2,997,565,677
売 上 原 価		2,770,794,305
売 上 総 利 益		226,771,372
販売費及び一般管理費		170,915,281
営 業 利 益		55,856,091
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	1,209,639	
雑 収 入	37,742,318	38,951,957
営 業 外 費 用		
支 払 利 息		
雑 損 失	514,000	514,000
経 常 利 益		94,294,048
特 別 損 失		
特 別 損 失		0
税 引 前 当 期 純 利 益		94,294,048
法人税、住民税及び事業税		37,410,188
当 期 純 利 益		56,883,860

Ⅲ 株主資本等変動計算書
(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:円)

	株主資本													評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金							自己株式	株主 資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額 等合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金					利益剰余金合 計					
						特別償 却準備 金	圧縮記 帳積立 金	圧縮特 別勘定 積立金	別途 積立金	繰越利益剰余 金						
令和 7年3月31日残高	60,000,000									196,436,579	196,436,579		256,436,579			256,436,579
事業年度中の変動額																
特別償却準備金の積立													0			0
特別償却準備金の積立													0			0
特別償却準備金の取崩													0			0
特別償却準備金の取崩													0			0
圧縮記帳積立金の積立													0			0
圧縮記帳積立金の取崩													0			0
圧縮記帳積立金の取崩													0			0
圧縮特別勘定積立金の積立													0			0
別途積立金の積立													0			0
剰余金の配当													0			0
剰余金の配当													0			0
役員賞与													0			0
当期純利益										56,883,860	56,883,860		56,883,860			56,883,860
自己株式の取得													0			0
自己株式の処分													0			0
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)																0
事業年度中の変動額合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56,883,860	56,883,860	0	56,883,860	0	0	56,883,860
令和 8年3月31日残高	60,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	253,320,439	253,320,439	0	313,320,439	0	0	313,320,439

IV 個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産の評価基準及び評価方法

製品、半製品 先入先出法による原価法

貯蔵品 総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法

② 無形固定資産 定額法

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金 売上債権・貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

② 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づいて計上しています。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① リース取引の会計処理 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

② 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。

(5) 収益の計上基準

① 顧客との契約から生じる収益に関する主な事業における主な履行业務の内容及び当該履行业務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）

当社は主に水栓金具及び給排水配管等の製品・部品の加工・組立を行っています。

これらの製品の販売は、主に製品が着荷した時点で支配が顧客に移転し、履行義務が充足されると判断し、着荷時点において収益を認識しています。

② 収益を理解するための基礎となる情報

①に記載のとおりです。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	321,659,577円
(2) 関係会社に対する金銭債権、金銭債務	
短期金銭債権	345,974,315 円
短期金銭債務	262,372,216 円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高	
売上高	2,992,815,373 円
仕入高	1,395,548,782 円
営業取引以外の取引高	19,672,044 円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における自己株式の種類及び株式数	
普通株式	1,200 株

5. 関連当事者との取引に関する注記

親会社等

属 性	会社等の 名 称	住 所	資本金又は 出資金（百 万円）	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 （被所有）割合	関係内容		取引の内容	取引金額 （百万円）	科 目	期末残高 （百万円）
						役員の 兼任等	事業上 の関係				
親会社	TOTO 株式会社	福岡県 北九州市	35,579	住宅設備機器 製造・販売	直接 60.0%	有		水栓金具 等の部品 組立	218	売掛金	39
										買掛金	5
										関係会社 未払金	41

（注） 1. 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

6. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	261,100 円	37 銭
(2) 1株当たり当期純利益	47,403 円	22 銭

第 34 期 計算書類の附属明細書

〔 自 2025年 4月 1日
至 2026年 3月31日 〕

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号

サンアクアTOTO 株式会社

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却累計額	期末取得価格	
有形固定資産	建物	120,215,742	4,620,000	-	7,388,739	117,447,003	148,708,219	266,155,222	当期増加額及び減少額の内訳は(注)のとおり
	構築物	7,639,105	-	-	1,182,336	6,456,769	74,466,498	80,923,267	
	機械及び装置	9,101,148	1,621,045	-	2,525,042	8,197,151	40,948,151	49,145,302	
	車両及び運搬具	-	-	-	-	-	-	-	
	工具・器具・備品	5,691,444	3,896,290	-	1,574,643	8,013,091	37,150,709	45,163,800	
	リース資産	1,656,600	6,556,800	-	2,269,600	5,943,800	20,386,000	26,329,800	
	建設仮勘定	1,751,250	8,990,825	10,742,075	-	-	-	-	
	計	146,055,289	25,684,960	10,742,075	14,940,360	146,057,814	321,659,577	467,717,391	
無形固定資産	ソフトウェア	559,878	66,288,444	12,586,444	6,550,641	47,711,237			
	建設仮勘定(ソフトウェア)	53,660,915	55,034,650	108,695,565	-	-			
	その他の無形固定資産	509,600	-	-	-	509,600			
	計	54,730,393	121,323,094	121,282,009	6,550,641	48,220,837			

(注) 主な増加及び減少の内訳は次のとおりであります。

種類	内 容	増 加	減 少	摘 要
建物	静電対策エリア間仕切り・電源工事	円 3,587,000	円	
	食堂エアコン更新	1,033,000		
機械及び装置	バルブユニットライン	1,337,045		
工具・器具・備品	無線LAN環境構築(effitA)	1,332,650		
	作業録画カメラ	1,001,500		
	LAN配線工事(天井19ポート)	1,027,140		
リース資産	オンデマンドプリンタ	6,556,800		
ソフトウェア	生産管理システム(effitA)	50,000,000		
	名刺システムBiz Card for EDI	2,420,000		
	ハンディーターミナルシステム 等		12,586,444	

2. 引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸 倒 引 当 金	858,640	2,864,071	-	2,892,303	830,408
役 員 賞 与 引 当 金	-	-	-	-	0
製 品 点 検 補 修 引 当 金	-	-	-	-	0
退 職 給 付 引 当 金	74,358,404	358,700	4,541,460	-	70,175,644
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	-	-	-	-	0
関係会社投資等損失引当金	-	-	-	-	0

(注) 貸倒引当金のその他減少額は、洗替えによる戻入であります。

販売費及び一般管理費の明細

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
1. 燃 料 費	9,960	
2. 消 耗 雑 材 料	4,424,728	
3. 社 員 給 料	28,709,613	
4. 役 員 給 料	7,536,420	
5. 出 向 者 給 料	19,457,194	
6. 賞 与 金	10,984,031	
7. 退 職 給 付 費 用	1,308,450	
8. 法 定 福 利 費	7,620,151	
9. 福 利 費	3,199,881	
10. 手 当 金	149,000	
11. 租 税 課 金	3,780,800	
12. 保 険 料	1,270,289	
13. 減 価 償 却 費	5,553,134	
14. 支 払 電 力 料	775,793	
15. 支 払 水 道 料	71,593	
16. 支 払 修 繕 料	14,688,580	
17. 支 払 運 賃	18,651,092	
18. 旅 費 交 通 費	1,152,021	
19. 通 信 費	496,972	
20. 交 際 費	75,309	
21. 図 書 費	133,730	
22. 地 代 ・ 家 賃	3,754,368	
23. 賃 借 料	8,539,619	
24. 雑 費	28,600,785	
25. 貸 倒 引 当 金 繰 入	△ 28,232	
計	170,915,281	